

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 長瀬産業株式会社

コード番号 8012 URL <https://www.nagase.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 研二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理部本部長 (氏名) 清水 義久 TEL 03-3665-3103

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	604,541	0.5	16,065	6.7	17,159	9.2	16,556	37.4
2020年3月期第3四半期	601,721	△2.4	15,053	△28.1	15,709	△29.3	12,049	△25.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 30,089百万円 (102.4%) 2020年3月期第3四半期 14,866百万円 (116.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	133.51	—
2020年3月期第3四半期	97.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	635,739	337,585	51.8	2,655.88
2020年3月期	611,477	313,243	49.9	2,462.04

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 329,359百万円 2020年3月期 305,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2021年3月期	—	22.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	24.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	811,000	1.4	20,000	4.3	21,000	10.0	17,000	12.3	137.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

なお、2021年3月期の連結業績予想については、第4四半期連結会計期間において新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループの業績に相当程度の影響を及ぼすとの前提のもと策定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	127,408,285株	2020年3月期	127,408,285株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	3,396,914株	2020年3月期	3,396,695株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	124,011,458株	2020年3月期3Q	124,011,848株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	12
3. 補足情報	13
(1) 海外売上高	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 業績全般の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による景気への影響は依然として深刻なものの、早期に経済活動の再開を行った中国では景気回復傾向が持続しており、各国において濃淡が見られました。日本経済においては、第2四半期より徐々に経済活動が再開され、消費活動も緩やかな回復傾向にあったものの、再度の感染拡大の影響を受け一部の経済活動が抑制される等、予断を許さない状況が続いております。当社グループがビジネスを展開する地域においては、グレートチャイナでは新型コロナウイルス感染症拡大前の水準まで回復し、国内、アセアンにおいても緩やかな回復傾向がみられたものの、米州、欧州では経済活動は低調に推移しており、依然として先行きは不透明な状況です。

このような状況の下、当第3四半期連結累計期間の業績は、国内販売は2,648億1千万円（前年同期比△13.2%）、海外販売は前第2四半期連結会計期間に買収したPrinovaグループの売上が、当連結会計年度においては全期間にわたり反映されていることから、3,397億2千万円（同+14.5%）となり、売上高は6,045億4千万円（同+0.5%）となりました。

利益面につきましては、Prinovaグループの高い収益性が寄与し、売上総利益は837億1千万円（同+7.6%）となりました。営業利益は、デジタルトランスフォーメーション（DX）推進等の持続的な成長のための費用の増加があったものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた活動自粛による費用減少等があったことから160億6千万円（同+6.7%）となり、経常利益は171億5千万円（同+9.2%）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、子会社株式の譲渡や政策保有株式の売却を実施したことによる売却益の計上等もあり、165億5千万円（同+37.4%）となりました。

② セグメント別の概況

機能素材

機能素材につきましては、足元は回復基調にあるものの、特に上期において新型コロナウイルス感染症の拡大により、グレートチャイナを除くすべての地域において自動車生産台数が減少した影響等を受けたことから、国内・海外ともに売上は減少しました。

機能化学品事業は、自動車生産台数の減少により、塗料原料およびウレタン原料の売上が減少したことから、事業全体として売上は減少しました。

スペシャリティケミカル事業は、半導体関連等の電子業界向けを中心としたエレクトロニクスケミカルの売上は堅調に推移したものの、自動車業界の低調の影響を大きく受けて加工油剤原料や樹脂原料の売上が減少したことから、事業全体として売上は減少しました。

この結果、売上高は1,124億8千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、174億3千万円（△13.4%）の減収となりました。営業利益は34億4千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、6億4千万円（△15.7%）の減益となりました。

加工材料

加工材料につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が樹脂ビジネスを中心に広範に及んだことから、国内における売上は減少しました。海外においては、中国における経済活動の早期再開によりグレートチャイナの売上は増加したものの、その他の地域での売上は減少したことから、海外全体として売上は微減となりました。

カラー&プロセッシング事業は、国内、米州および欧州において情報印刷関連材料の売上が大幅に減少し、また顔料・添加剤、工業用・包装材料用の合成樹脂および導電材料の売上が減少したことから、事業全体として売上は減少しました。

OA・ゲーム機器業界への合成樹脂の販売を中心とするポリマーグローバルアカウント事業は、グレートチャイナにおいては売上が増加したものの、国内およびアセアンにおいて売上が減少したことから、事業全体として売上は減少しました。

この結果、売上高は1,959億2千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、114億2千万円（△5.5%）の減収となりました。営業利益は、主に情報印刷関連材料ビジネスの市況下落による収益性悪化の影響を受け、52億3千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、17億2千万円（△24.8%）の減益となりました。

電子

電子につきましては、半導体中間工程用の精密加工関連の売上が増加し、重電・弱電向け等の変性エポキシ樹脂関連の売上が微増となったものの、ディスプレイ材料関連、フォトリソ材料関連、装置関連の売上が減少したことから、事業全体として売上は微減となりました。

この結果、売上高は860億1千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、13億1千万円(△1.5%)の減収となりました。一方、営業利益は一部の製造子会社の収益性の改善等により、61億1千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、19億7千万円(+47.7%)の増益となりました。

モビリティ・エネルギー

モビリティソリューションズ事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、グレーターチャイナを除くすべての地域において自動車生産台数が減少し、国内におけるカーエレクトロニクス関連部材、グレーターチャイナを除くすべての地域における樹脂ビジネスの売上が減少したことから、国内・海外ともに売上は減少しました。

この結果、売上高は787億4千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ192億7千万円(△19.7%)の減収となりました。営業利益は8億1千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、7億4千万円(△47.8%)の減益となりました。

生活関連

生活関連につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた需要の減少等により国内での売上は減少したものの、前第2四半期連結会計期間に買収したPrinovaグループによる売上が加わったことから、海外での売上は増加し、全体として売上は大幅に増加しました。

新設したフードイングリディエンツ事業は、食品素材分野においてトレハ*等の国内・海外での売上が減少しましたが、Prinovaグループの売上が加わったことから、事業全体として売上は大幅に増加しました。

ライフ&ヘルスケア製品事業は、医療・医薬分野における医薬品原料・中間体、医用材料の売上、スキンケア・トイレタリー分野における衛生商品関連の売上は増加しました。しかしながら、スキンケア・トイレタリー分野におけるAA2G*の国内・海外での売上の減少や、製造子会社を売却したことによる医療・医薬分野における製剤事業の売上の減少により、事業全体として、売上は減少しました。

この結果、売上高は1,310億9千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、523億7千万円(+66.5%)の増収となりました。営業利益は51億4千万円と前第3四半期連結累計期間に比べ、25億1千万円(+95.8%)の増益となりました。

その他

特記すべき事項はありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、現預金およびたな卸資産の減少等があったものの、売掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ、92億9千万円増加の3,886億3千万円となりました。固定資産は、無形固定資産の償却による減少および一部国内子会社の連結除外による有形固定資産の減少があったものの、保有株式の時価上昇による投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ、149億6千万円増加の2,471億円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ、242億6千万円増加の6,357億3千万円となりました。

負債は、買掛金の増加があったものの、コマーシャル・ペーパーおよび短期借入金が増加したこと等から、前連結会計年度末に比べ、8千万円減少の2,981億5千万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益165億5千万円の計上やその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ、243億4千万円増加の3,375億8千万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の49.9%から1.9ポイント増加し、51.8%となりました。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2021年3月期第3四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による景気への影響は依然として深刻なものの、早期に経済活動の再開を行った中国では景気回復傾向が持続しており、電子・電機および自動車関連等のビジネスが堅調に推移しております。また、第3四半期連結会計期間において、国内およびアセアンでの想定を上回る回復がみられたこと、ならびに新型コロナウイルス感染症を受けた活動自粛による費用の減少があったこと等から、全体として期初想定していた以上に業績が回復しております。加えて現中期経営計画「ACE-2020」の重点施策として掲げた「ポートフォリオの最適化」の一環として、ベストオーナーの観点での子会社株式の譲渡や政策保有株式の売却を実施したことによる売却益の計上等もあり、2021年3月期第3四半期会計期間末時点において、各利益ともに2020年5月14日に公表しました通期連結業績予想数値を上回る結果となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、依然として先行き不透明な状況ではあるものの、第4四半期連結会計期間においても一定程度の利益を見込み、通期業績予想を下記のとおり上方修正することといたしました。

なお、想定為替レートは1米ドル=106円から105円へ、1中国元=14.7円から15.5円へ、それぞれ変更しております。

① 通期連結業績予想値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円)

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)
売上高	754,000	811,000	57,000	7.6%
営業利益	15,000	20,000	5,000	33.3%
経常利益	15,500	21,000	5,500	35.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,500	17,000	4,500	36.0%

② セグメント別売上高および営業利益の予想値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(セグメント別売上高)

(単位：百万円)

	直近予想 (A) (※)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)
機能素材	142,500	151,000	8,500	6.0%
加工材料	241,000	260,700	19,700	8.2%
電子	102,500	116,000	13,500	13.2%
モビリティ・エネルギー	102,000	110,700	8,700	8.5%
生活関連	165,500	172,200	6,700	4.0%
その他	500	400	△100	△20.0%
売上高 計	754,000	811,000	57,000	7.6%

(セグメント別営業利益)

(単位：百万円)

	直近予想 (A) (※)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)
機能素材	4,200	4,700	500	11.9%
加工材料	5,400	6,500	1,100	20.4%
電子	6,200	8,000	1,800	29.0%
モビリティ・エネルギー	1,100	1,400	300	27.3%
生活関連	5,600	6,300	700	12.5%
その他	△7,500	△6,900	600	—
営業利益 計	15,000	20,000	5,000	33.3%

(※)2021年3月期第2四半期 決算説明会資料P18に記載の数値になります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	51,408	45,406
受取手形及び売掛金	221,116	243,779
商品及び製品	86,166	79,693
仕掛品	1,789	1,751
原材料及び貯蔵品	7,730	6,838
その他	11,859	11,786
貸倒引当金	△732	△624
流動資産合計	379,337	388,631
固定資産		
有形固定資産	74,309	71,683
無形固定資産		
のれん	35,246	32,611
技術資産	9,064	7,882
その他	28,286	26,168
無形固定資産合計	72,597	66,662
投資その他の資産		
投資有価証券	76,124	99,623
長期貸付金	391	206
退職給付に係る資産	1,754	2,230
繰延税金資産	2,085	1,793
その他	4,967	4,999
貸倒引当金	△91	△91
投資その他の資産合計	85,232	108,761
固定資産合計	232,139	247,107
資産合計	611,477	635,739

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	108,285	121,838
短期借入金	30,590	26,619
1年内返済予定の長期借入金	1,277	7,777
コマーシャル・ペーパー	30,000	12,000
未払法人税等	4,625	2,019
賞与引当金	5,123	3,114
役員賞与引当金	170	107
その他	20,360	22,432
流動負債合計	200,434	195,910
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	42,621	38,997
繰延税金負債	9,280	17,724
退職給付に係る負債	13,677	13,686
その他	2,221	1,834
固定負債合計	97,800	102,243
負債合計	298,234	298,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,699	9,699
資本剰余金	10,646	10,646
利益剰余金	257,067	268,168
自己株式	△5,071	△5,071
株主資本合計	272,342	283,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,618	47,466
繰延ヘッジ損益	3	△44
為替換算調整勘定	1,051	△1,224
退職給付に係る調整累計額	△694	△280
その他の包括利益累計額合計	32,979	45,916
非支配株主持分	7,921	8,226
純資産合計	313,243	337,585
負債純資産合計	611,477	635,739

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	601,721	604,541
売上原価	523,899	520,827
売上総利益	77,821	83,714
販売費及び一般管理費	62,767	67,648
営業利益	15,053	16,065
営業外収益		
受取利息	107	101
受取配当金	1,865	1,023
受取賃貸料	199	199
為替差益	-	518
その他	314	493
営業外収益合計	2,487	2,336
営業外費用		
支払利息	1,078	770
持分法による投資損失	156	189
為替差損	130	-
その他	466	283
営業外費用合計	1,831	1,242
経常利益	15,709	17,159
特別利益		
固定資産売却益	20	70
投資有価証券売却益	3,763	5,769
関係会社株式売却益	-	2,657
補助金収入	27	-
特別利益合計	3,810	8,497
特別損失		
固定資産売却損	43	7
固定資産廃棄損	146	64
減損損失	1,041	29
投資有価証券売却損	-	10
投資有価証券評価損	22	163
関係会社株式売却損	-	1
その他	-	82
特別損失合計	1,254	359
税金等調整前四半期純利益	18,266	25,298
法人税、住民税及び事業税	4,585	6,150
法人税等調整額	1,365	2,037
法人税等合計	5,950	8,187
四半期純利益	12,315	17,110
非支配株主に帰属する四半期純利益	266	553
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,049	16,556

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	12,315	17,110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,811	14,838
繰延ヘッジ損益	20	△48
為替換算調整勘定	△1,287	△2,113
退職給付に係る調整額	155	414
持分法適用会社に対する持分相当額	△149	△112
その他の包括利益合計	2,550	12,979
四半期包括利益	14,866	30,089
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,740	29,494
非支配株主に係る四半期包括利益	126	594

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社および一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(2020年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行およびグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産および繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に関する会計上の見積り)

当社グループは、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。

新型コロナウイルス感染症の拡大による当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績への影響に関し、特に第1四半期連結会計期間においては自動車関連ビジネスを中心に相当程度の影響を受けましたが、第2四半期連結会計期間以降は、早期に経済活動の再開を行った中国において景気回復傾向が持続しており、第3四半期連結会計期間においては国内およびアセアンでの想定を上回る回復がみられたこと等から、全体として影響は限定的なものとなりました。しかしながら、感染拡大の収束時期は未だ見通せず、また半導体の供給不足による自動車生産台数の減少が見込まれていること等から、第4四半期連結会計期間においては新型コロナウイルス感染症の拡大が再び当社グループの業績に相当程度の影響を及ぼすものと見込んでおります。

上記の状況に鑑み、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に関しては、第4四半期連結会計期間以降、2021年度末までは当年度と同様に不安定な事業環境が継続するとの想定のもと、会計処理に反映しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響に関しては不確定要素が多く、第4四半期連結会計期間以降の当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	全社 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	機能素材	加工材料	電子	モビリティ・エネルギー	生活関連	計					
売上高											
外部顧客への 売上高	129,917	207,356	87,329	98,020	78,718	601,341	379	601,721	-	-	601,721
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,374	1,666	1,428	2,211	370	7,051	4,113	11,164	-	△11,164	-
計	131,291	209,022	88,757	100,231	79,089	608,392	4,492	612,885	-	△11,164	601,721
セグメント利益又は 損失(△)	4,090	6,961	4,140	1,561	2,628	19,381	164	19,546	△4,793	301	15,053

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス、情報処理サービス、職能サービス等を含んでおります。
2. 「全社」におけるセグメント利益又は損失(△)は、各報告セグメントおよび「その他」に配分していない費用であります。
3. 調整額はすべてセグメント間取引消去によるものであります。
4. セグメント利益又は損失(△)の合計の金額に、「全社」および調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

第2四半期連結会計期間において、Prinova Group, LLCの持分を取得し、同社の子会社を含む計18社を連結の範囲に含めたことに伴い、前連結会計年度末に比べ、生活関連セグメントにおける資産が73,000百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

電子セグメントにおいて、ガラス基板の薄型加工事業の採算性悪化に伴い、当該事業用資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。なお、当該減損損失の計上額は、第3四半期連結累計期間において1,039百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

第2四半期連結会計期間において、Prinova Group, LLCの持分を取得し、同社の子会社を含む計18社を連結の範囲に含めたことに伴い、生活関連セグメントにおいてのれんが発生しております。なお、連結会計年度末において、暫定的な会計処理の確定に伴い、のれんは10,747百万円となりました。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	全社 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	機能素材	加工材料	電子	モビリティ・エネルギー	生活関連	計					
売上高											
外部顧客への 売上高	112,480	195,927	86,011	78,745	131,092	604,259	282	604,541	-	-	604,541
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,287	1,571	1,266	2,037	294	6,457	4,160	10,617	-	△10,617	-
計	113,768	197,499	87,278	80,782	131,387	610,716	4,443	615,159	-	△10,617	604,541
セグメント利益又は 損失(△)	3,448	5,235	6,115	815	5,145	20,760	280	21,041	△5,383	408	16,065

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス、情報処理サービス、職能サービス等を含んでおります。
2. 「全社」におけるセグメント利益又は損失(△)は、各報告セグメントおよび「その他」に配分していない費用であります。
3. 調整額はすべてセグメント間取引消去によるものであります。
4. セグメント利益又は損失(△)の合計の金額に、「全社」および調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2021年2月5日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について次のとおり決議いたしました。

(1) 自己株式の取得の目的

資本効率性の改善により企業価値および株主利益の向上を図るため。

(2) 取得の内容

- | | |
|--------------|---|
| ① 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ② 取得する株式の総数 | 4,500,000株を上限とする
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合3.63%) |
| ③ 株式の取得価額の総額 | 60億円を上限とする |
| ④ 取得期間 | 2021年2月8日から2022年2月4日まで |
| ⑤ 取得方法 | 市場買付 |

(自己株式の消却)

当社は、2021年2月5日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を行うことについて次のとおり決議いたしました。

- | | |
|-------------|---|
| ① 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ② 消却する株式の総数 | 3,000,000株
(発行済株式総数(自己株式を含む)に対する割合2.35%) |
| ③ 消却予定日 | 2021年2月26日 |

※ご参考 2020年12月31日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数(自己株式を除く)	124,011,371株
自己株式数	3,396,914株

3. 補足情報

(1) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

	グレーター チャイナ	アセアン	米州	欧州	その他	計
I 海外売上高(百万円)	151,279	83,863	34,170	14,702	12,775	296,791
II 連結売上高(百万円)						601,721
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	25.2	13.9	5.7	2.4	2.1	49.3

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

	グレーター チャイナ	アセアン	米州	欧州	その他	計
I 海外売上高(百万円)	155,845	73,369	65,151	32,802	12,560	339,729
II 連結売上高(百万円)						604,541
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	25.8	12.1	10.8	5.4	2.1	56.2

(注) 1. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国または地域

- (1) グレーターチャイナ・・・中国、香港、台湾
- (2) アセアン・・・・・・・・・・タイ、ベトナム
- (3) 米州・・・・・・・・・・米国、メキシコ
- (4) 欧州・・・・・・・・・・ドイツ、英国
- (5) その他・・・・・・・・・・韓国